

(注意書)

暴力団員等に該当しない旨の**陳述書**（個人・法人を問わず）

※入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。

※記載に不備があった場合、入札が無効になる場合があります。

※提出後の訂正はできません。

住民票 （個人の場合）

資格証明書 （法人の場合）

※入札時に提出がないと入札無効となります（追完不可）。

※法人の場合は従前どおり資格証明書の提出が必要ですが、個人の場合も住民票の提出が必須になりました。

※住民票は、氏名・住所・生年月日・性別の記載があり、マイナンバーが記載されていないものを提出してください。

※入札する日において発行後3か月以内のものを提出してください。

宅地建物取引業の免許証の写し（宅地建物取引業者の場合）

※有効期限内のものを提出してください。

◆ ◆ ◆ 陳述書を記載するにあたっての注意 ◆ ◆ ◆

※該当する□にチェックを入れてください。

他者から資金を渡されるなどして買受けの申出をする場合のみチェックが必要です。

※原則チェックは不要です。

陳述書 （買受申出人（個人）本人用） 前橋地方裁判所桐生支部 執行官 殿			
事件番号	☐ 平成 ☐ 令和	年（ ）第 号	物件番号
陳述	☐ 私は、暴力団員等ではありません。		
	☐ 私は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人の計算において買受する者ではありません。		
	☐ 自己の計算において私に買受けの申出をさせようとする者は、別紙「自己算において買受けの申出をさせようとする者に関する事項」記載のとおりで（注意書9参照） この者は、暴力団員等又は暴力団員等が役員である法人ではありません。		

※法人用、法定代理人用も同様です。

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 1 月 20 日

前橋地方裁判所桐生支部民事執行係

裁判所書記官 加部 祐太

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 2 月 19 日から 令和 8 年 2 月 26 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 3 月 5 日 午前 10 時 00 分 場 所 前橋地方裁判所桐生支部売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 3 月 26 日 午前 10 時 00 分 場 所 前橋地方裁判所桐生支部民事執行係
特別売却 実施期間	令和 8 年 3 月 12 日 午前 10 時 00 分から 令和 8 年 3 月 12 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則 33 条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 1 月 20 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	4,860,000 3,888,000	一括	972,000	47,192	0
1	3,050,000				
2	1,810,000				

物 件 目 録

- 1 所 在 みどり市大間々町大間々
 地 番 202 番 3
 地 目 宅地
 地 積 399.71 平方メートル

- 2 所 在 みどり市大間々町大間々 202 番地 3
 家屋 番号 202 番 3
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 95.64 平方メートル
 2 階 33.12 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 9.93 平方メートル
 (未登記附属建物)
 種 類 物置
 構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
 床 面 積 約 10 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年12月18日

前橋地方裁判所桐生支部民事執行係

裁判所書記官 加部 祐太

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者Aが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 みどり市大間々町大間々
 地 番 202 番 3
 地 目 宅地
 地 積 399.71 平方メートル

共有者 A 持分 2 分の 1
 共有者 D 持分 2 分の 1

2 所 在 みどり市大間々町大間々 202 番地 3
 家屋 番号 202 番 3
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 95.64 平方メートル
 2 階 33.12 平方メートル

(附属建物)

符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 9.93 平方メートル

(未登記附属建物)

種 類 物置
 構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建
 床 面 積 約 10 平方メートル

物 件 目 録

共有者 A 持分2分の1
共有者 D 持分2分の1

令和6年(ケ)第 24号
令和6年11月21日受理
令和7年 1月 9日提出

現況調査報告書

前橋地方裁判所桐生支部

執行官 三 井 誠 ㊞

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 みどり市大間々町大間々
 地 番 202 番 3
 地 目 宅地
 地 積 399.71 平方メートル

- 2 所 在 みどり市大間々町大間々 202 番地 3
 家屋 番号 202 番 3
 種 類 居宅
 構 造 木造瓦葺 2 階建
 床 面 積 1 階 95.64 平方メートル
 2 階 33.12 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 物置
 構 造 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 9.93 平方メートル



不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	みどり市大間々町大間々202番地3（住居表示未実施）		
土地	物件1		
現況地目	■宅地（物件1）		
形状	☒ 概ね公図のとおり ☐ 概ね地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者A ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項	☒ 土地に定着する車庫（約48㎡）が存在する。 ☒ 車庫に放置自動車1台存在する。		
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載と概ね同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる（ ☐ 主である建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☐ ない ☒ ある 種類：物置 構造：軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 床面積：約10平方メートル		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者A ☐ その他の者 上記の者が本建物を居宅（空き家）として占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない 地方裁判所 支部 平成 年（ ）第 号 保管開始日 平成 年 月 日 ☐ ある		
土地建物の位置関係	☐ 概ね建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 概ね土地建物位置関係図のとおり		

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
 （ 2 枚目）

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■ C	1 所有者祖母Aの孫です。Aは施設に入所しており、後見人が選任されています。 2 亡父Bが本件建物でひとりで暮らしていましたが、令和5年10月に2階のトイレで倒れて亡くなりました。事件性はなく、病死でした。 3 以来、本件建物は空き家でだれも使用していません。 4 亡父Bの相続について、相続放棄しました。 5 本件建物の不具合は聞いていませんが、浴室の扉のガラスが割れています。 6 本件建物内で犬を1匹飼っていたことがあります。 7 車庫の自動車の所有名義はわかりません。

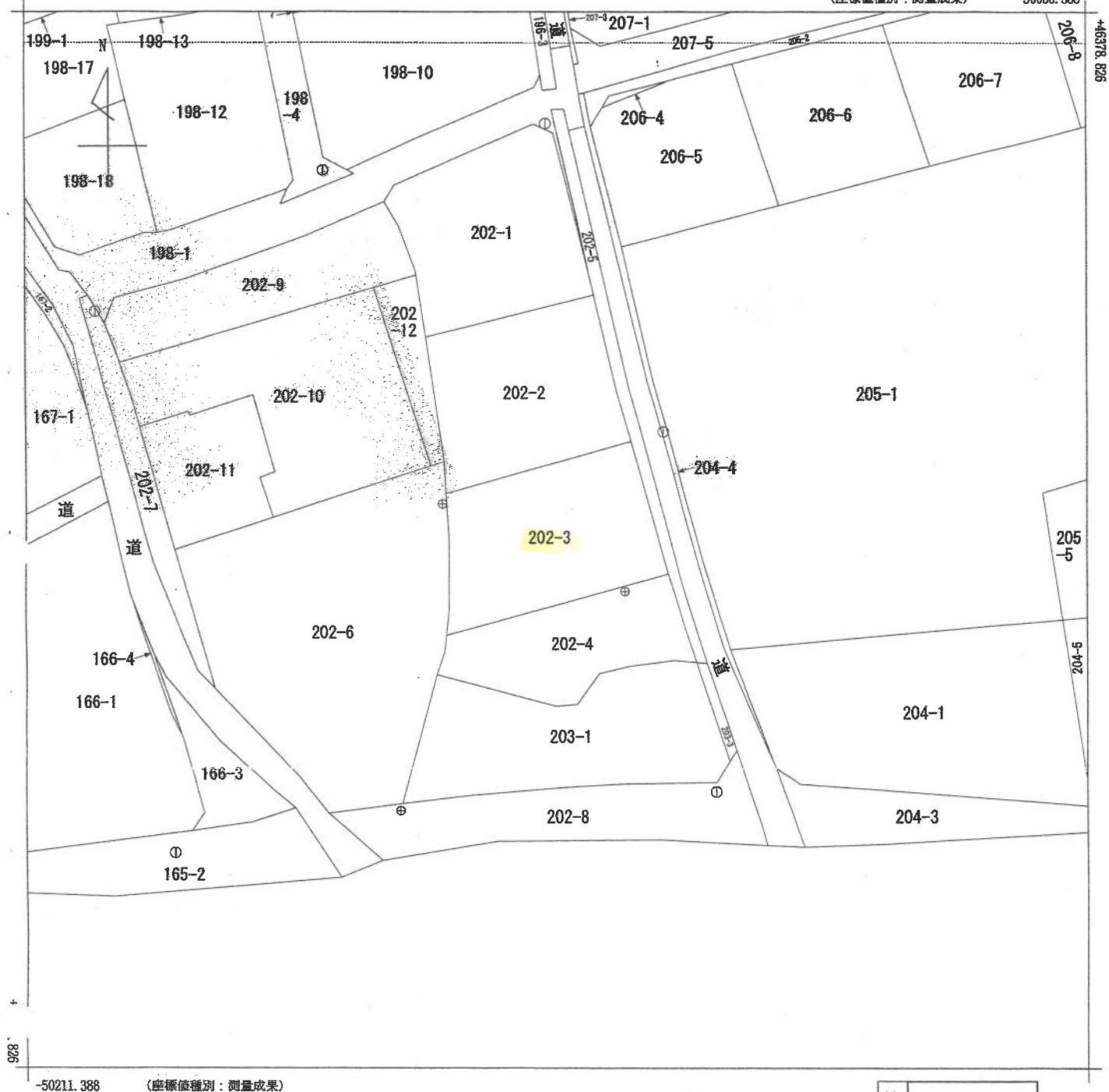
執行官の意見

- 1 本件土地建物は、Aの亡夫が所有者であったが、相続によりAを所有者として本件競売手続が進められているが、Aの後見人が相続放棄すると相続人不存在となる可能性がある。
- 2 法務局で本件土地上の建物登記を調査したところ、本件建物以外に該当がなかった。
- 3 上記及び現地調査の結果から、物件2附属建物符号1の東隣に存在する建物を物件2の未登記附属建物と認定した。
- 4 本件建物は空き家であり、買受希望者は現地の状況を調査したうえ入札に参加されたい。

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和6年11月21日 9:35－9:45	当庁	■所有者Aに照会書を作成・送付
令和6年11月21日 10:35－10:50	物件所在地	■現地調査、写真撮影、不在のため連絡文書差し置き
令和6年11月21日 11:05－11:10	桐生市役所	■家屋見取図交付
令和6年11月28日 16:40－16:50	前橋地方法務局桐生支局	■登記事項要約書交付
令和6年12月19日 9:50－10:30	物件所在地	■現地（建物立入）調査、写真撮影、Cと面談
年 月 日 : - :		
年 月 日 : - :		
(特記事項) ☐ 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。 ☐ 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。 ☐ 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。 ■ 令和6年12月19日 評価人同行		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)



-50211.388

(座標値種別：測量成果)

地番
区域見出

大間々町大間々

請求部分	所在地	みどり市大間々町大間々					地番	202番3		
出力尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	IX	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日	平成26年3月				備付年月日(原図)	平成31年4月4日			補記事項	

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年10月23日

前橋地方法務局桐生支局

登記官

請求番号：11-1

(1/1)

A3をA4に縮小コピー

(6 枚目)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年10月23日

前橋地方広務局 増生支局

登記官

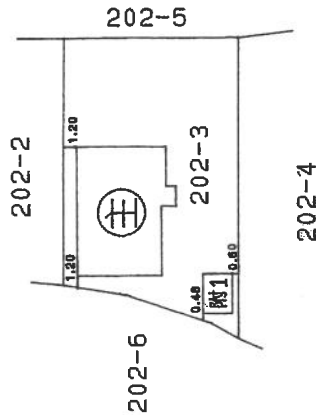
(7 枚目)

0401076 各階平面図

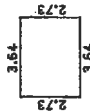
家屋番号 202番3

建物の所在 山形県大崎市大町大字大町202番地3

建物図面



求積表
3.64 x 2.73 = 9.9372
床面積 9.93 m ²



作製者
作製年月日

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

平成 17 年 7 月 20 日 登記

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和6年10月23日 前橋地方建設局衛生支局

登記官

(8 枚目)

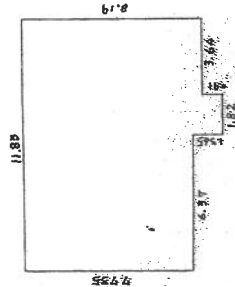
建築物図面

家屋番号 202~3

建築物の所在 山形県新庄市大字新川 勢多郡新里村大字新川 飛地 202番地3

0401077 各階平面図

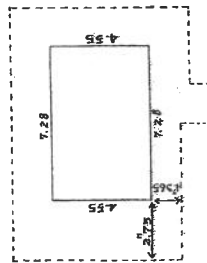
1 階平面図



11.89 × 7.28 = 91.50505
5.46 × 0.455 = 2.48430
1.82 × 0.910 = 1.65620
95.64555

床面積 95.64 m²

2 階平面図



7.28 × 4.55 = 33.1240

床面積 33.12 m²

建築物図面

勢多郡新里村大字新川 飛地

昭和60年 建築計画

作製者
作年 月 日

申請人

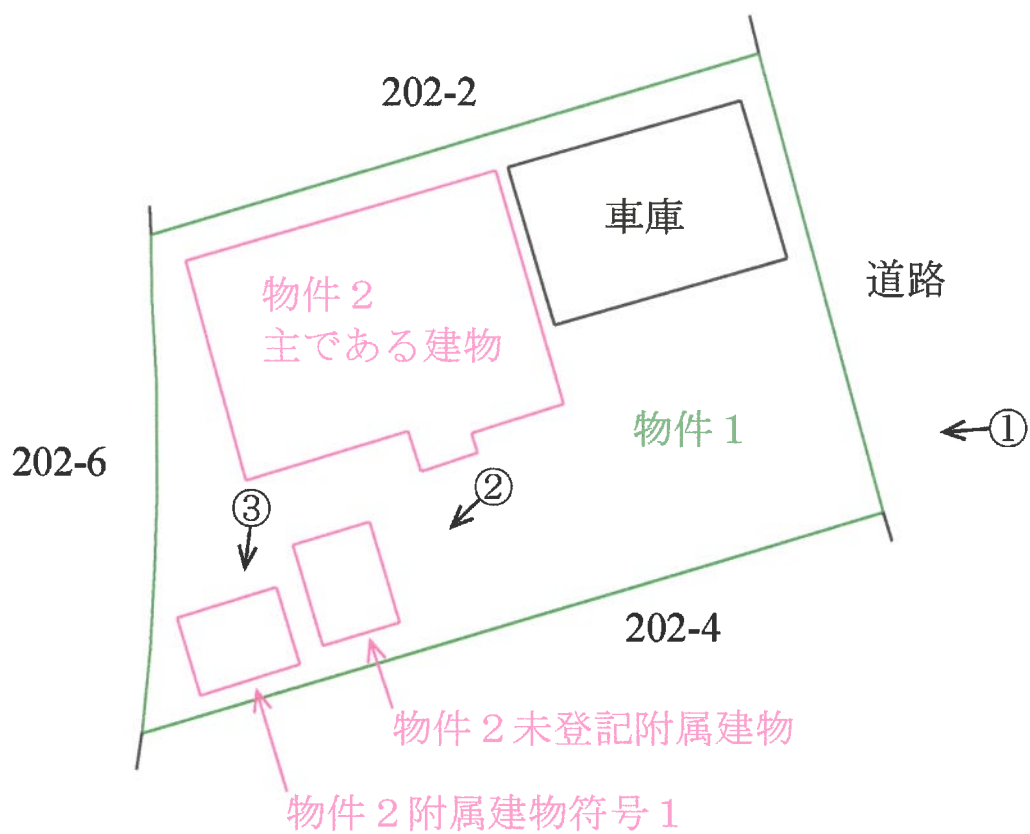
縮尺 1/250

縮尺 1/500

土地建物位置関係図



←○写真撮影位置・方向

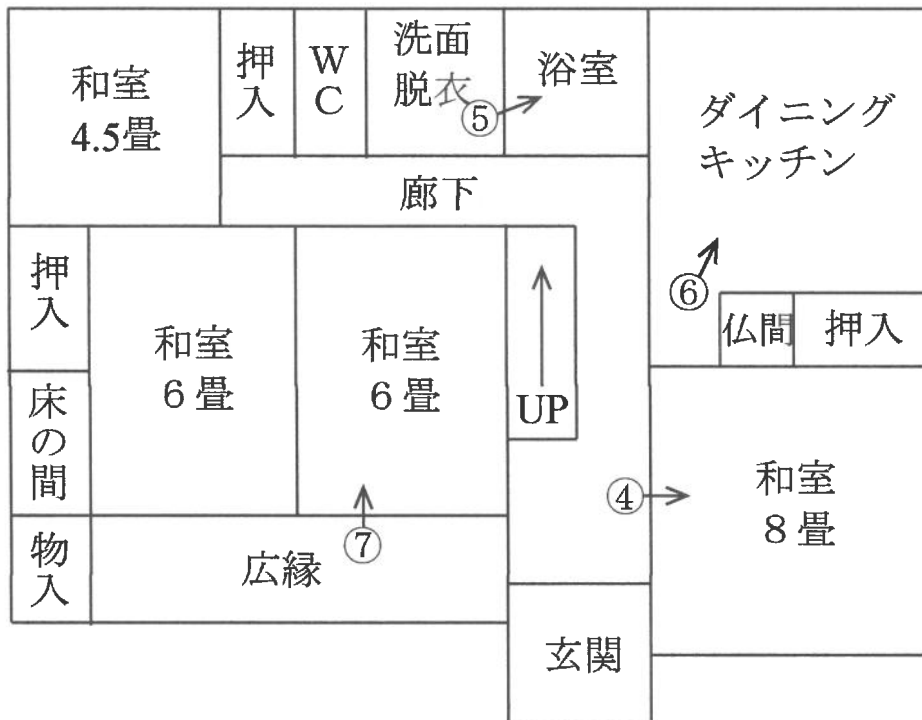


建 物 間 取 図

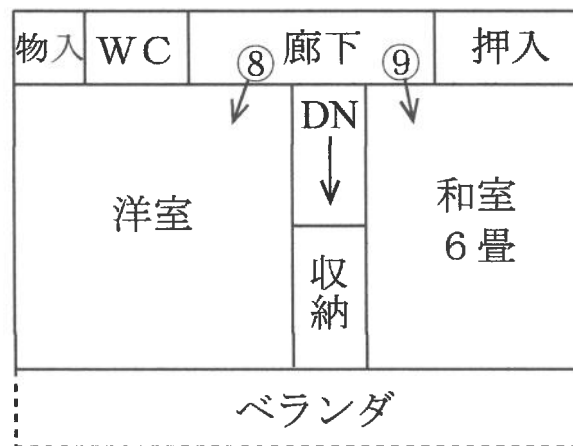
物件 2 主である建物

←○写真撮影位置・方向

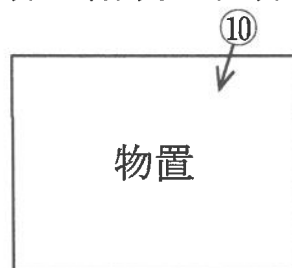
1 階



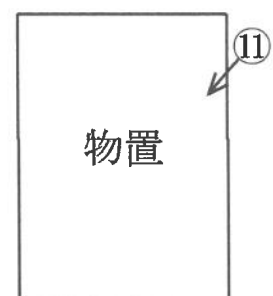
2 階



物件 2 附属建物符号 1



物件 2 未登記附属建物



(10枚目)





④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪

令和6年（ケ）第24号
令和6年12月19日 現地調査
令和7年1月8日 評価

前橋地方裁判所桐生支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
津久井 伸昭

第1 評価額

一 括 価 格	
4,860,000円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	3,050,000円
物件2(建物)	1,810,000円

- ① 一括価格は、物件1乃至物件2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	みどり市大間々町大間々 202番3 宅地 399.71m ²	同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	みどり市大間々町大間々202番地3 202番3 居宅 木造瓦葺2階建 1階 95.64m ² 2階 33.12m ²	同左
	(附属建物) 符 号 種 類 構 造 床 面 積	1 物置 木造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建 9.93m ²	同左
番号	特 記 事 項		
2	(未登記附属建物) 符 号 なし 種 類 物置 構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平家建 床 面 積 約 10.00m ²		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位置・交通		東武桐生線『赤城』駅南西方約1.3km(道路距離)に位置する。	
		(別添位置図参照)	
付近の状況		一般住宅の中に空地等の見られる住宅地域。地域周辺は一般住宅のほか駐車場、空き地等の見られる住宅地域である。地域要因の変動要因も少なく、当面の間現状にて推移するものと思料される。	
主な公法上の規制等(道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)		都市計画区分	非線引都市計画区域
		用途地域	無指定
		建ぺい率	70%
		容積率	400%
		防火規制	－
		その他の規制	－
画地条件等	地積	登記簿とほぼ同程度	
	間口	約16m	
	奥行	約22.5m～約27m	
	形状	ほぼ台形の土地	
	その他	接面道路にほぼ等高に接面し敷地内はほぼ平坦。	
接面道路		東側約4.0m舗装市道(市道大間々3162号線・建築基準法42条1項1号道路)に接面する土地である。	
土地の利用状況		土地所有者が本件土地上に本件建物を所有し、占有している。	
供給処理施設		上水道 ガス配管 下水道	あり なし なし
		(注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下施設管という)が通っており、通常のコストで敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込ことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	
特記事項		① 文化財保護法上、周知の埋蔵文化財包蔵地の可能性は少ない。 ② 土地に定着する車庫(約48㎡)が存在し、車庫に放置自動車1台が存在する。	

2 建物の概況及び利用状況(物件2)

区分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和60年12月7日新築 40年 0年
仕様	構造 屋根 外壁 内壁 天井 床 設備 その他	木造 瓦葺 吹付けタイル等 京壁、クロス等 木目合板等 フローリング、畳等 電気、水道等 ー
床面積(現況)	第3項目的物件欄記載のとおり	
	現況用途:居宅 間取り(附属資料:間取図)	
品等	使用資材 施工程度	普通 普通
保守管理の状況	劣る	
建物の利用状況	建物所有者Aが本建物を居宅(空き家)として占有している。	
特記事項	① 建物所有者Aの孫Cの供述によれば亡父Bが本件建物でひとりで暮らしていたが、令和5年10月に2階のトイレで倒れて亡くなっていたとのこと。事件性はなく、病死であったとのこと。現地調査においては痕跡等は認められない状況であった。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格(物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番 号	標準画地 価格(円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 補正率 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	23,100	97%	399.71	90%	8,060,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価公示等 みどり-4

地価調査価格 23,600円/㎡ × 時点修正 99.7 / 100 × 標準化補正 100 / 102 × 地域格差 100 / 100 ÷ 標準画地価格 23,100円/㎡

- ◇ 時点修正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。
- ◇ 標準化補正 : 方位等
- ◇ 地域格差 : 街路・交通接近・環境・行政等各要因を検討し上記のとおり査定した。

イ 個別格差

物件1 : 0.97 方位、形状等

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建付減価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

② 建物価格(物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物等の積算価格 ア×イ×ウ=エ
2(主)	150,000	128.76	4.50%	870,000
2(符号1)	80,000	9.93	4.50%	40,000
2(未登記附属)	80,000	10.00	3.50%	30,000
計				940,000

ウ 現価率(減価修正)

物件番号

耐用年数に基づく方法(定率法)

観察減価法

現価率

	残価率	全	残存	全		
2(主) :	(5%)	{ (27 -	0) /	27 }	× (1 - 0.10)	≒ 0.045
2(符号1) :	(5%)	{ (27 -	0) /	27 }	× (1 - 0.10)	≒ 0.045
2(未登記附属) :	(5%)	{ (27 -	0) /	27 }	× (1 - 0.30)	≒ 0.035
観察減価 :	建物の状態等を考慮して上記のとおり査定					

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地について土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 (%) イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	8,060,000	30% 法定地上権	2,420,000
土地利用権等価格(合計)			2,420,000

イ 土地利用権等割合： 土地利用権等を上記のとおり判定し、その割合を上記のとおり査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 土地:1①オ 建物:1②エ 円 ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 2①ウ イ	占有減 価修正 % ウ	市場性 修正 % エ	競売市 場修正 % オ	その他 控除減 価(敷 金等) 円 カ	評価額 (ア±イ)×ウ× エ×オーカ 円
1	8,060,000	－ 2,420,000		90%	60%	－	3,050,000円
2	940,000	＋ 2,420,000	100%	90%	60%	0円	1,810,000円
一括価格(合計)							4,860,000円

ウ 占有減価修正： 必要なし

エ 市場性修正： 2階トイレでBが死亡していたことによる心理的スティグマによる市場流通性を考慮した。

オ 競売市場修正： 第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

カ その他控除減価： 控除の必要なし

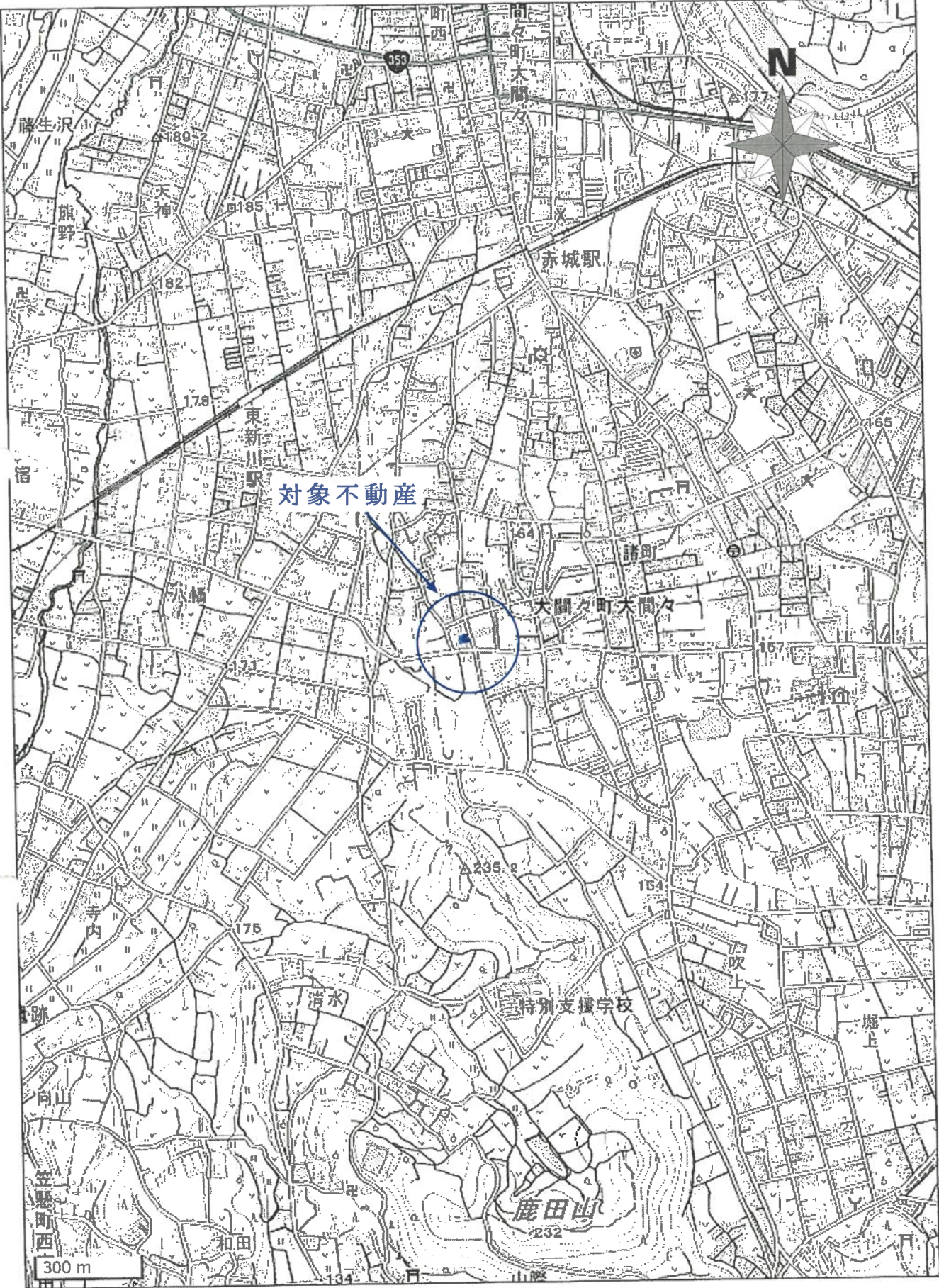
第6 参考価格資料

地価公示等 みどり-4

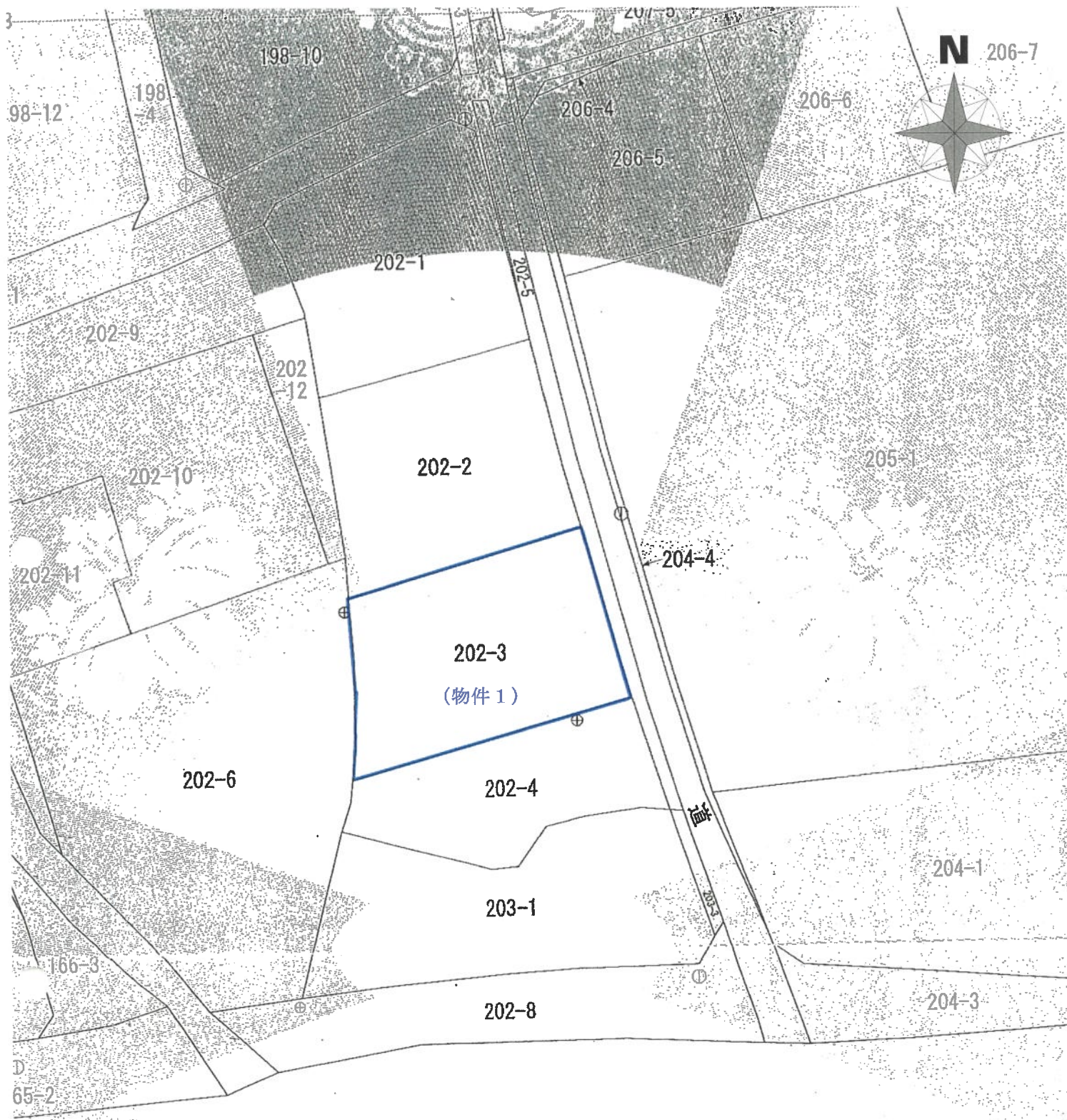
所在	:	みどり市大間々町大間々698番5
価格	:	23,600 円／m ²
位置	:	赤城駅0.65km
価格時点	:	令和6年1月1日
地積	:	331m ²
供給処理施設	:	水道
接面街路	:	東5.5m市道
用途指定等	:	非線引都市計画区域(建蔽率70% 容積率400%)
地域の概要	:	一般住宅の中に空地等に見られる住宅地域

第7 附属資料の表示

- 1 位置図
- 2 公図写し
- 3 間取図
- 4 土地建物位置関係図



位置図



図面種類 (測量成果)

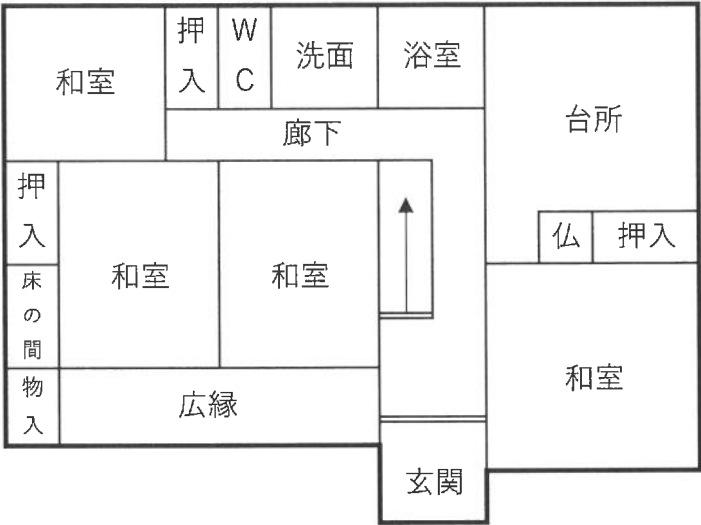
公 図 写

縮尺 1 : 500

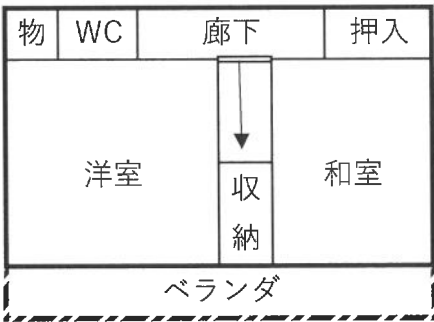
地番
区域見出

大間々町大間

間取図



1階部分



2階部分



符号 1

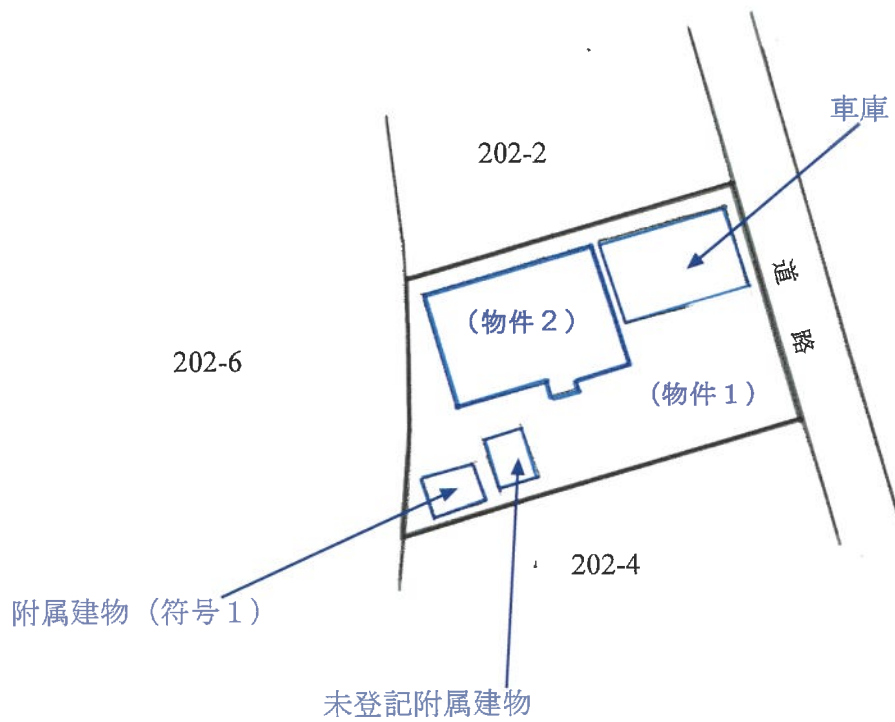


未登記附属建物



土地建物位置関係図

令和6年（ケ）第24号



縮尺 1 : 500